

3G HD 対応 17.3 インチワイド液晶ビデオモニター

TLM-170G / GR / GM



取扱説明書

datavideo
JAPAN

目次

サポート窓口	1
モデルタイプ	2
内容物	2
概要 / 特長	3
サポート形式	4
各部の名称と機能	
フロントパネル	5
リアパネル	6
Menu オプション	
MAIN ADJUST 主要な画面調整	7
COLOR ADJUST 色調整	7
SCAN SETTING スキャン設定	8
INFORMATION	8
PIP SETTING PIP 設定	8
LANGUAGE 言語設定	8
SETUP MENU 無操作時の終了時間設定	8
SPECIAL FUNCTION I 特殊機能設定 I	8
16:9 モードで 4:3 マスクを使用する	9
セーフティエリアを表示する	9
SPECIAL FUNCTION II 特殊機能設定 II	10
SETUP NETWORK ネットワーク設定	10
SETUP F.W. F.W.設定	10
FACTORY RESET 工場出荷時設定リセット	10
AUDIO CONTROL オーディオ設定	10
FUNCTION(ファンクション)ボタン - ピクセルズーム機能	11
ファームウェアセットアップ設定	11
リモートコントロールセットアップ設定	12
TLM-170G にデスクトップスタンドを取り付ける	13
TLM-170GR に 19 インチラックイヤー金具を取り付ける	14
TLM-170GM を 19 インチラックに取り付ける	15
仕様	16

サポート窓口

datavideo JAPAN

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: service@datavideo.jp URL: <http://www.datavideo.jp/>

モデルタイプ

TLM-170G	TLM-170GR	TLM-170GM
デスクトップ型	7U 19 インチラックマウント型	1U サイズ引出式ラックマウント型
		

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

内 容	TLM-170G	TLM-170GR	TLM-170GM
HD 対応 17.3 インチワイド液晶ビデオモニター	1	1	1
デスクトップスタンド (LA-100-2) 専用工具	1	-	-
7U ラックマウント金具	-	2	-
ケーブルタイ 36cm	2	-	-
ケーブルタイ 12cm	-	5	5
AC/DC 変換アダプタ(AC ケーブル付) DC12V 2.0A	1	1	1
ネジ M4 × 10mm	6	-	-
ネジ M3 × 6mm	-	8	-
ネジ M5 × 10mm	-	8	8
ネジ M4 × 6mm	-	-	4
ゴム足	5	-	-
取扱説明書(本書)	1	1	1
付属ノート	1	1	1

概要

TLM-170G/GR/GM は、最高級の性能を備えたモニターです。ライブ会場で映像を映出すモニター用、中継車用、編集スタジオ用など、さまざまな製作現場でご使用いただけます。

TLM-170G/GR/GM には、オンスクリーンメニューがあります。メニューで、ブライトネスやコントラスト、サチュレーション、テイント、シャープネス、色温度、ピクチャーインピクチャーの調整や設定を行えます。また、メニューでフレームマーカーや、4:3 マスク、16:9 マスク、シネマゾーンマーク、センターポイント、エンベデッド SDI タイムコード、モニターのタイトルなどのオーバーレイ表示もできます。

TLM-170G/GR/GM のフロントパネルのボタンで、入力ソースや PIP、アスペクト比、ブルーオンリー、パターン(カラーバー)、メニューなどの選択や音声の調整を行えます。HD/SD ソースの入力はリアパネルの SDI、HDMI、コンポーネント(YUV)、コンポジット端子に接続します。同様に音声は、RCA モノラル端子、または、SDI/HDMI エンベデッドオーディオに接続します。

特長

フロントパネル

- 17.3 インチ高解像度(1600×900 ピクセル)TFT ワイド液晶モニター
- ソースセレクトボタン、ファンクションボタン
- アスペクト切替ボタン、ピクチャーインピクチャー、ブルーオンリー、パターンボタン
- オーディオレベルとミュートボタン
- ヘッドホンジャック(3.5mm)
- 2色のタリーインジケータ (RED / AMBER)
- 電源ボタン

リアパネル

- DC 電源入力 12V 18W
- 主電源 ON / OFF スイッチ
- 調整可能な視野角 (TLM-170G、TLM-170GM のみ)

ビデオ入力

- 3G/HD/SD-SDI(BNC)入力とループスルー出力 * 3G-SDI = Level A のみ
- HDMI (Ver. 1.3) × 2 系統
- コンポーネント(BNC × 3) × 1 系統
- コンポジット(BNC) × 2 系統
- PAL / NTSC 自動認識

オーディオ入力&出力

- アナログビデオ入力に対応するアナログオーディオ入力。RCA × モノラル3系統 (コンポーネント、コンポジット × 2)
- HD/SD-SDI エンベデッドオーディオ(8CH)
- HDMI(Ver. 1.3)エンベデッドオーディオ(2CH)
- スピーカー出力接続 (L-,L+,R-,R+) 最大 5v p-p (2W)

メニュー機能

- アンダースキャン / オバーズキャン表示
- ブライトネス、コントラスト、サチュレーション、テイント、シャープネスの調整が可能
- 調整可能な色温度設定。標準設定(6500K, 7500K, 9300K)に加えてユーザーによるカスタマイズが可能
- 選択可能な PIP ソースと表示位置設定
- 内外部スピーカーのミュートコントロール
- オンスクリーン音声レベルインジケータ
- センターマーク、4:3、16:9、シネマゾーン、フレームマーカーのオーバーレイ表示
- HD/SD-SDI 信号をモニター内にタイムコードを表示可能
- 画面で確認しながらでタイトルをセーフティエリア内に編集
- LCD バックライト調整
- モニターの設定を工場出荷状態へリセット

サポート形式 ビデオソース

・ HDMI RGB	・ SDI	・ YUV	・ コンポジット
- 720 x 576i x 50 Hz	- 720 x 576i / 50 Hz	- 720 x 576i x 50 Hz	- 720 x 576i (PAL) &
- 720 x 480i x 60 Hz	- 720 x 480i / 60 Hz	- 720 x 480i x 60 Hz	- 720 x 480i (NTSC)
- 1280 x 720p x 50 Hz	- 1280 x 720p / 60 Hz	- 1280 x 720p x 50 Hz	
- 1280 x 720p x 60 Hz	- 1280 x 720p / 50 Hz	- 1280 x 720p x 60 Hz	
- 1920 x 1080i x 50 Hz	- 1920 x 1080i / 50 Hz	- 1920 x 1080i x 50 Hz	
- 1920 x 1080i x 60 Hz	- 1920 x 1080i / 60 Hz	- 1920 x 1080i x 60 Hz	
- 1920 x 1080p x 50 Hz	- 1920 x 1080p / 50 Hz		
- 1920 x 1080p x 60 Hz	- 1920 x 1080p / 60 Hz		

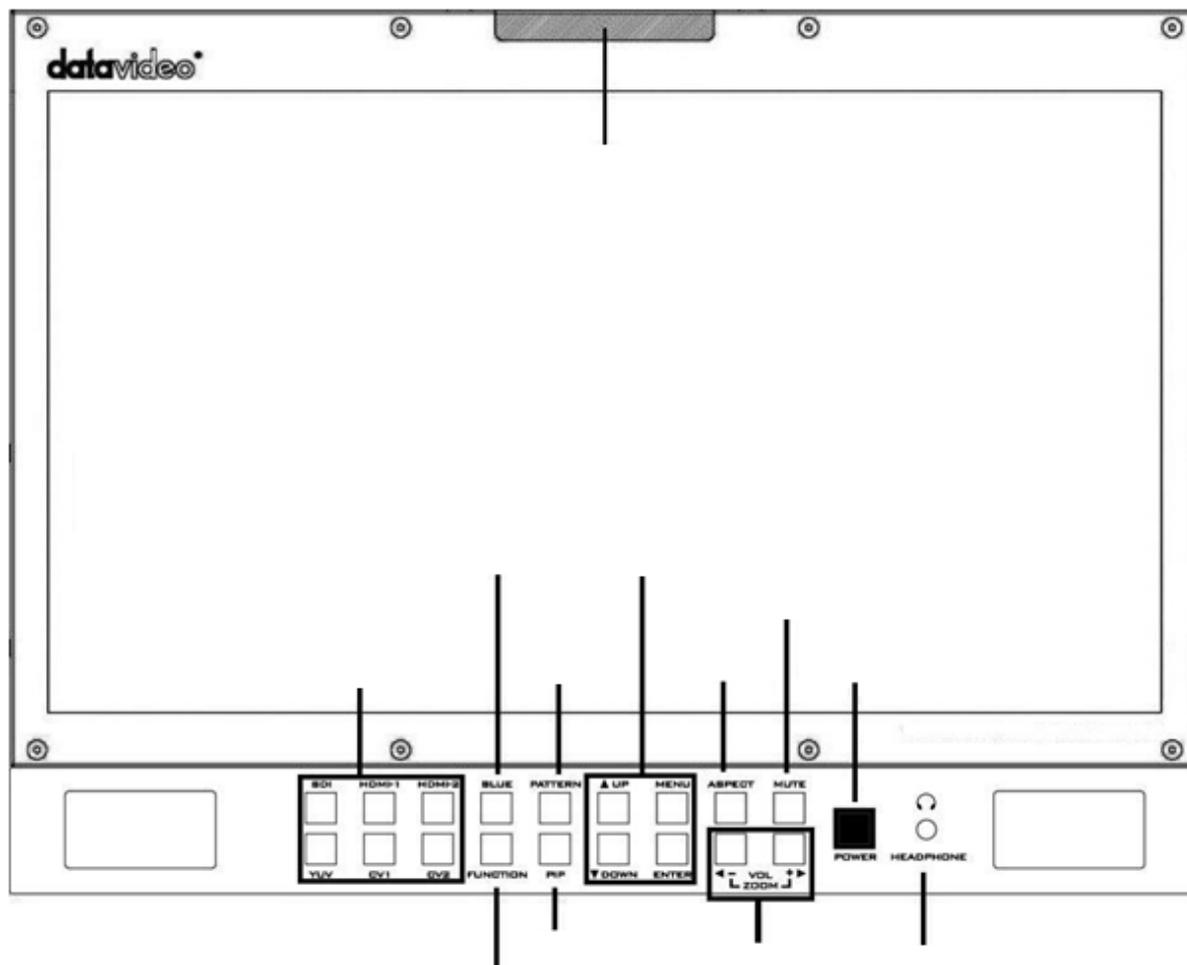
グラフィックカードとの接続

TLM-170G/GR/GM は、パソコンの垂直同期周波数 60Hz に対応しています。対応する解像度については下表をご覧ください。パソコンとの接続には、DVI-HDMI ケーブルを使用します。

TLM-170G/GR/GM の画面解像度は 1600×900 ピクセルです。解像度によっては、わずかに縁が切落とされ、表示されないことがあります。アスペクトボタンで 16:9 と 4:3 を切替えたときに、カラーバーや設定オプションは、解像度を変えて表示します。

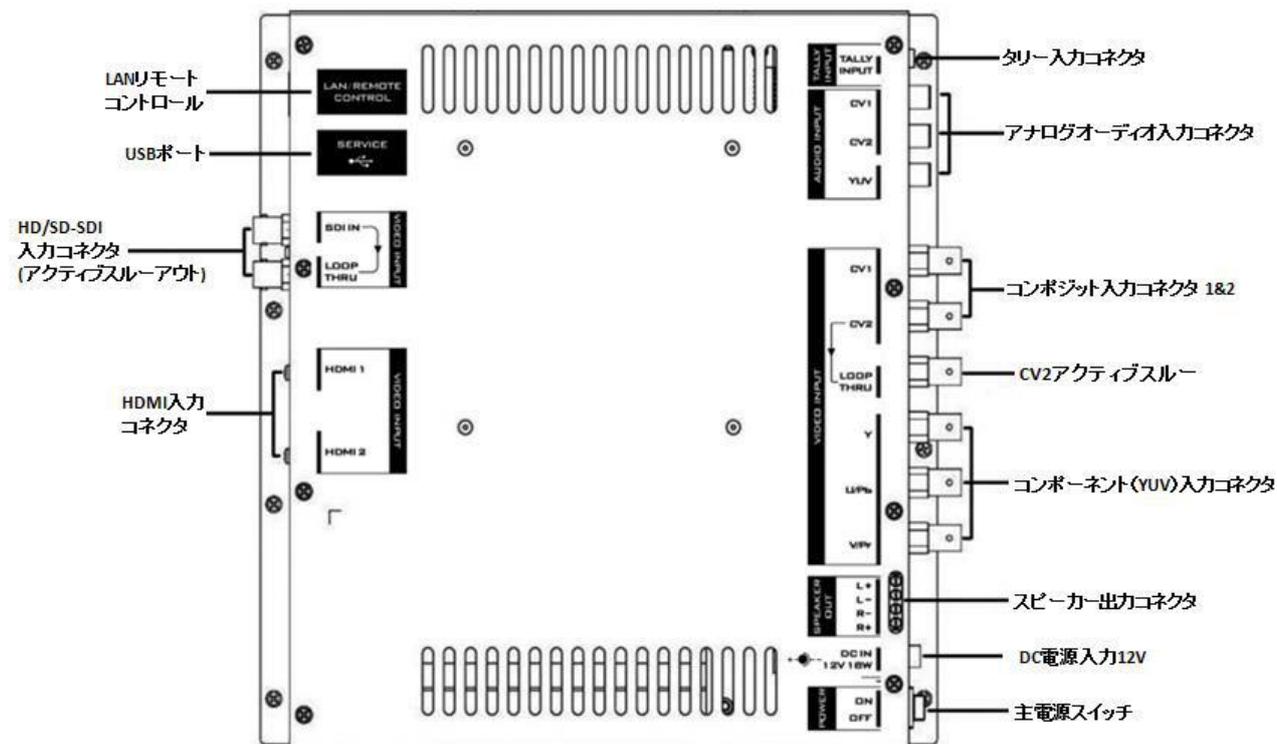
	解像度	アスペクト比
SVGA	800 x 600	4:3
XGA	1024 x 768	4:3
	1280 x 720	16:9
WXGA	1280 x 768	16:9
WXGA	1280 x 800	16:10
SXGA	1280 x 1024	5:4
	1366 x 768	16:9
	1600 x 900	16:9
WSXGA+	1680 x 1050	16:10
	1920 x 1080	16:9

各部の名称と機能 フロントパネル



タリーライト	ライブ(赤)かキューブ(アンバー)を示します。
入力ソース選択ボタン	入力タイプを選択します。 SDI、HDMI 1&2、コンポーネント、コンポジット 1&2 選択されたソースボタンは LED が赤色に点灯します。
ブルーオンリー表示ボタン	BLUE ボタンは、青色信号のみにします。 このボタンを押して、入力信号の赤色と緑色の要素を削除します。 入力の青色の要素のみが画面に表示されます。
カラーバー表示ボタン	PATTERN ボタンを押すと、画面にカラーバーが表示されます。 再度 PATTERN ボタンを押すと通常の出力に戻ります。
メニュー表示ボタン	メニューボタンを押すと、画面にメニューが表示されます。 上▲/下▼ボタンで設定メニューを選び、ENTER ボタンで確定して下さい。 詳しくは P7 MENU オプションをご覧ください。
ファンクションボタン	本ボタンを押すごとに、表示画面を 2 倍→4 倍→8 倍→等倍に拡大表示されます。 詳しくはFUNCTION(ファンクション)ボタン - ピクセルズーム機能(P11)をご覧ください。
PIP ボタン	PIP(ピクチャーインピクチャー)モードをアクティブにします。 詳しくは P8 PIP Menu をご覧下さい。 PIP モードがアクティブな時は LED が赤色に点灯します。
アスペクト切替ボタン	アスペクト比を 16:9 / 4:3 に設定します。 選択したアスペクト比は画面左上に表示されます。
ミュートボタン	内蔵スピーカーやヘッドホンからの音量を OFF にします。
ボリュームコントロール	スピーカー / ヘッドホンの音量を調節します。
電源ボタン	画面の ON / OFF を切り替えます。 注.主電源の ON / OFF スイッチは、本体の裏側にあります。
ヘッドホンジャック(3.5mm)	ヘッドホン用。ヘッドホンに接続すると、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

リアパネル

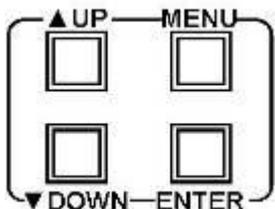


VESA (100mm × 100mm) 仕様 取付穴	モニターにデスクトップスタンド (LA-100-2) を取付けるために使用します。 デスクトップスタンドは TLM-170G モデルのみに付属しています。
LAN コネクタ	LANケーブルを接続し、PC から RJ-45 ポートを使用してリモートコントロール が出来ます。 詳細についてリモートコントロールセットアップ設定(P12)をご覧ください。
USB コネクタ	ファームウェアのアップデート用の USB コネクタです。 詳細についてファームウェアセットアップ設定(P11)をご覧ください。
タリー入力コネクタ	タリーライト情報は Datavideo TB-5 から、3.5mm ステレオミニジャックを通り TLM-170 に送信されます。
コンポーネント (YUV) 入力コネクタ	コンポーネント (BNC) 入力
コンポジット入力コネクタ 1&2	コンポジットビデオ (BNC) 入力 CV2 のみアクティブスルーアウト付き
アナログオーディオ入力コネクタ	アナログビデオ入力 (コンポーネント、コンポジット 1&2) に対応する アナログオーディオ入力。
スピーカー出力コネクタ	スピーカー出力接続 最大 5v p-p (2W)
DC 電源入力	12V 18W
主電源スイッチ	ON /OFF を切り替える主電源スイッチ。
HDMI 入力コネクタ	ビデオ & オーディオ HDMI 入力
HD/SD-SDI 入力コネクタ (アクティブスルーアウト)	アクティブスルーアウト付 HD/SD-SDI (BNC) 入力

MENU オプション

TLM-170G / GR / GM はオンスクリーンメニューからセットアップできます。

MENU ボタンを押すとオンスクリーンメニューが表示されます。メニューは UP (▲) / DOWN (▼) / - (◀) / + (▶) のボタンを使って操作し、ENTER ボタンでアクセス・選択をします。



メニューは次の13項目です:

<i>MAIN ADJUST</i>	<i>SPECIAL FUNCTION I</i>
<i>COLOR ADJUST</i>	<i>SPECIAL FUNCTION II</i>
<i>SCAN SETTING</i>	<i>SETUP NETWORK</i>
<i>INFORMATION</i>	<i>SETUP F.W.</i>
<i>PIP SETTING</i>	<i>FACTORY RESET</i>
<i>LANGUAGE</i>	<i>AUDIO CONTROL</i>
<i>SETUP MENU</i>	

・MAIN ADJUST 主要な画面調整

BRIGHTNESS 明るさ	0~100
CONTRAST 対比	0~100
SHARPNESS 鋭さ	0~100
SATURATION 飽和	0~100
TINT 濃淡	0~100
BACK LIGHT バックライト	0~100
3D COMB (ビデオノイズ抑制機能)	DISABLE / ENABLE (無効にする/有効にする)
NR (ビデオ雑音低減機能)	HIGH / MID / LOW / OFF (高/中/低/切)
MPEG NR (MPEG フォーマット雑音低減機能)	HIGH / LOW / OFF (高/低/切)
DLC (動的輝度コントロールの機能)	DISABLE / ENABLE (無効にする/有効にする)
VOLUME 音量	0~100
EXIT 出口	

・COLOR ADJUST 色温度設定

6500	RED 赤	56
	GREEN 緑	52
	BLUE 青	49
	EXIT 出口	
9300	RED 赤	48
	GREEN 緑	48
	BLUE 青	55
	EXIT 出口	
7500	RED 赤	55
	GREEN 緑	52
	BLUE 青	53
	EXIT 出口	
USER COLOR	RED 赤	0~100
	GREEN 緑	0~100
	BLUE 青	0~100

EXIT 出口

・SCAN SETTING スキャン設定

UNDER SCAN アンダースキャン

OVER SCAN オーバースキャン

・INFORMATION (このモードは、ビデオ解像度を示します)

H. FREQUENCY H.周波数	33.7KHz	※ビデオソースが HDMI RGB
V. FREQUENCY V.周波数	60.0Hz	1920 x 1080i x 60 Hz の時
RESOLUTION 解像度	1920 x 1080I	の表示例

・PIP SETTING PIP 設定

ここでは、ピクチャーインピクチャーの表示を調整します。サイズ、位置、SWAP をこのメニューで設定することができます。

PIP	PIP (ON) / OFF
	SOURCE ソース YUV / CVZBS1 / CVBS2
	POSITION 位置 LF-TOP 左上 / RT-TOP 右上 / RT-BOT 右下 / LT-BOT 左下
	SIZE 大きさ LARGE 大 / MID 中 / SMALL 小
	SWAP

EXIT 出口

・LANGUAGE 言語設定

English 英語	Italiano イタリア語
Français フランス語	Dutch オランダ語
Deutsch ドイツ語	Português ポルトガル語
Español スペイン語	Russian ロシア語
	EXIT 出口

・SETUP MENU 無操作時の終了時間設定

OSD TIMEOUT 5~120 sec

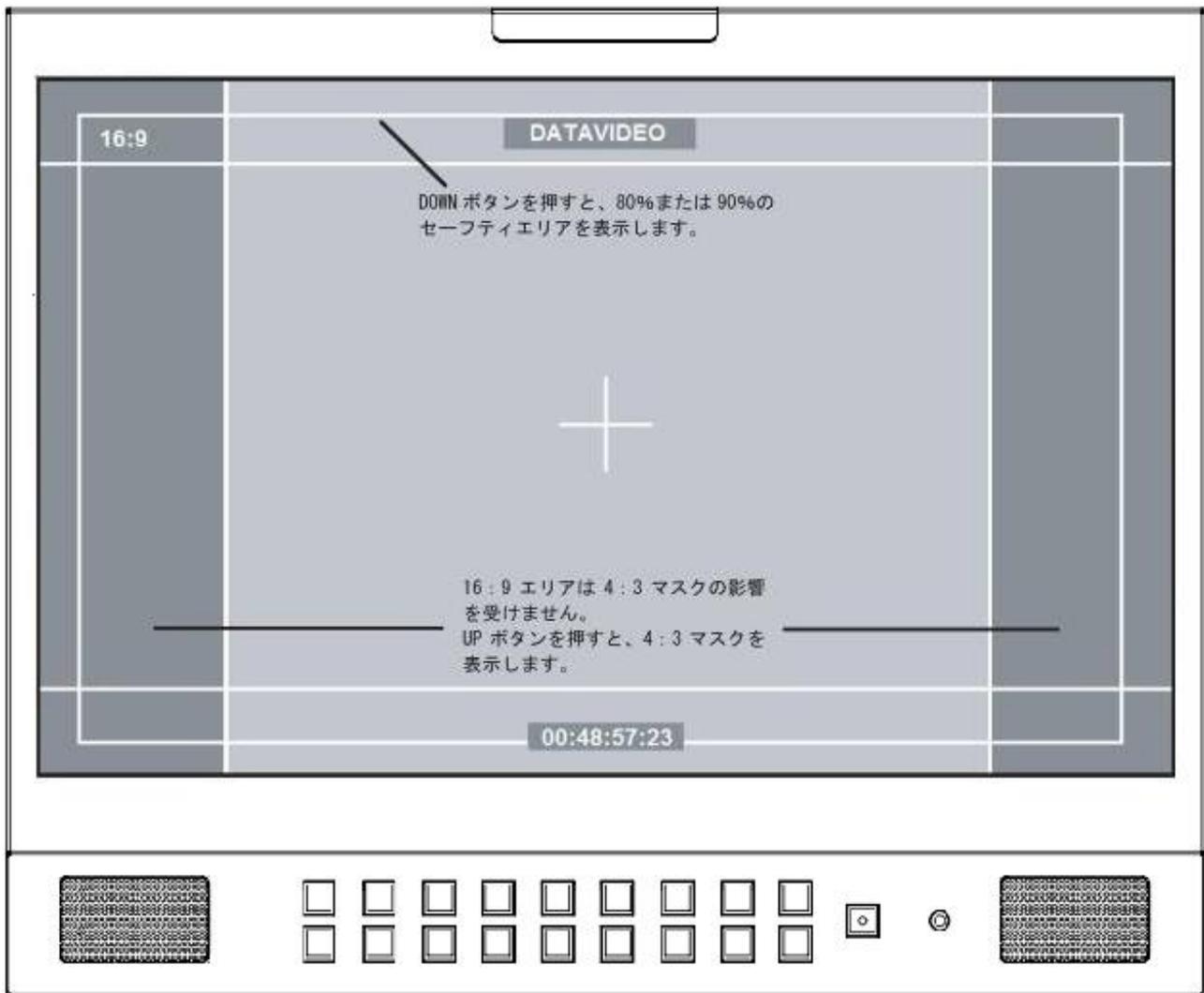
EXIT 出口

・SPECIAL FUNCTION I 特殊機能設定 I

FRAME RATIO フレーム比 (セーフティエリアの枠を画面に表示します)	OFF / 80% / 90% / 93%
4:3 MARK LINE 4:3 マスクライン	ON / OFF
CENTER MARK センターマーク	ON / OFF
CINEMA ZONE MARK シネマゾーンマーク	ON / OFF
MASK TYPE マスクタイプ	オーバーレイ / トランスペアレント(透過)

16:9 モードで 4:3 マスクを使用する

16:9 の映像を見ているときに 4:3 のモニターに表示される映像と文字を確認する場合には、4:3 マスク機能があります。16:9 の映像を見ながら、ボタンを 1 回押すだけで簡単に確認することができます。



4:3 マスクは、**特殊機能設定 I**メニューでオーバーレイ、または、トランスペアレント(透過)のいずれかを選択できます。トランスペアレント(透過)を選択すると、マスク越しに 16:9 の映像を見ることができます。オーバーレイを選択すると、マスクの外側の映像のみ見ることができます。マスクは、画面の中央 4:3 の範囲にあります。

16:9 の映像を見ながら、UP ボタンを押してマスクの ON / OFF を切替えることができます。

セーフティエリアを表示する

テレビの規格では、テレビ(受像機)やモニターに表示されるオーバースキャンやアンダースキャンのサイズが公式に定義されていません。カメラで撮影した映像の表示範囲はメーカーやモデルによって多少変わります。ありとあらゆるモニターにおいて、映像の縁は切取られても、タイトルを確実に表示するために、80%と 90%のセーフティエリアが考案されました。

特殊機能設定 Iメニューの**フレーム比**で、OFF / 80% / 90% / 93%を選択します。DOWN ボタンを押すと、映像を見ながら 80%、/ 90%、または、93%の枠を表示することができます。

・SPECIAL FUNCTION II 特殊機能設定 II

TITLE EDITOR	タイトル編集	TITLE DISPLAY	タイトル表示	ON / OFF
		Title Position	表示位置	MID-TOP 中央上 / MID-BOT 中央下
		Font Size	文字サイズ	SMALL 小 / LARGE 大
		Font Colour	フォント色	RED 赤 / GREEN 緑 / ORANGE 橙色 / WHITE 白
		Edit Title	文字の編集	文字:A~Z

・SETUP NETWORK ネットワーク設定

DHCP	ON / OFF
IP	127.127.127.127.
MASK	255.255.255.255.
GATEWAY	127.127.127.127
MAC	xx.xx.xx.xx.xx.xx
EXIT	出口

詳細はリモートコントロールセットアップ設定をご覧ください。(P12)

・SETUP F.W. F.W.設定

UPDATE SCALER F.W.	
SCALER VER	
UPDATE FPGA F.W.	
FPGA VER	
EXIT	出口

・FACTORY RESET 工場出荷時設定リセット

モニターの設定をすべて工場出荷時の状態に戻す際はこちらを選択してください。

・AUDIO CONTROL オーディオ設定

INTERNAL AUDIO	内蔵オーディオ	ON / MUTE CONTROL / OFF
EXTERNAL AUDIO	外部オーディオ	ON / MUTE CONTROL / OFF
AUDIO INDICATOR	インジケータの表示	ON / OFF
AUDIO CHANNEL L		1
AUDIO CHANNEL R		2
EXIT	出口	

FUNCTION(ファンクション)ボタン – ピクセルズーム機能

この機能は 1080i の解像度で、HD-SDI と HDMI のソースを使用する為に設計されております。画面上の映像を拡大表示するときに、このボタンを押してください。この機能は、元の入力映像のピクセル縦横比は変更しません。

FUNCTION ボタンで、ズームを 1 倍、2 倍、4 倍、8 倍に切り替えることができます。

UP (▲) / DOWN (▼)、-(◀) / +(▶)のボタンで、ズーム映像を上下左右に動かすことができます。

ズーム時は、モニター全体に表示されていないという合図/警告として FUNCTION ボタンが赤く点滅します。

ズームモードを終了する場合は MENU キーを押してください。

ファームウェアセットアップ設定

Datavideo では新機能の追加、又は TLM-170G のファームウェア中で報告されたバグを修正する為、随時新しいファームウェアをリリースすることがあります。

お客様の好みや要望がある場合、又は最寄りのディーラーまたは販売者に連絡可能な場合、お客様自身でファームウェアをアップデートすることができます。

ここではファームウェアアップデートプロセスを説明します。アップデート完了までの所要時間は約 15 分です。

- ・TLM-170G モニタへ最新のファームウェアアップデート。
このファームウェアファイルは御近くの Datavideo オフィスまたはディーラーから入手できます。
- ・USB A コネクタによる 128MB 以上の USB2.0 ドライブ

新しいファームウェアをアップロードする USB ドングルに関して、下記 4 種類の USB ドングルを推奨しております。アップグレードの際は、こちらからお選びください。全て TLM-170G の USB ダウンロードテストに合格しております。

- | | |
|--|--|
| a. Sony 8G (Micro Vault USB flash drive) | b. SanDisk 8G (Cruzer Glide USB flash drive) |
| c. Transcend (Jet Flash16G) | d. Kingston (DT101 G2 8GB) |

[スケーラーファームウェアをアップデートする方法]

1. 圧縮・供給されたアーカイブ又は rar フォルダを解凍し取り出します。
2. USB2.0 ドライブの中身を消し、空にします。
3. 解凍して取り出されたファイルをコピーして USB2.0 ドライブに転送します。
4. USB2.0 ドライブを TLM-170G モニターの後部の SERVICE のラベルが貼られている USB 2.0 ポートに差し込みます。
5. OSD メインメニューを表示するために、モニタの電源を入れ、MENU ボタンを押します。
6. OSD メニューのボタン[UP、DOWN & ENTER]を使い“SETUP F.W.オプション”を選びます。
7. OSD メニューのボタン[UP、DOWN & ENTER]を使い“UPDATE SCALER F.W”を選びます。
8. アップデートの進行中、TLM-170G のタリーライトは様々な色で点灯します。
9. TLM-170G のモニタはアップデートの終わりに自動で再起動します。

[FPGA ファームウェアをアップデートする方法]

1. 圧縮・供給されたアーカイブ又は rar フォルダを解凍し取り出します。
2. USB2.0 ドライブの中身を消し、空にします。
3. 解凍して取り出されたファイルをコピーして USB2.0 ドライブに転送します。
4. USB2.0 ドライブを TLM-170G モニターの後部の SERVICE のラベルが貼られている USB 2.0 ポートに差し込みます。
5. OSD メインメニューを表示するために、モニタの電源を入れ、MENU ボタンを押します。
6. OSD メニューのボタン[UP、DOWN & ENTER]を使い“SETUP F.W.オプション”を選びます。
7. OSD メニューのボタン[UP、DOWN & ENTER]を使い“UPDATE FPGA F.W.”を選びます。
8. アップデートの進行中、TLM-170G のタリーライトは様々な色で点灯します。
9. TLM-170G のモニタはアップデートの終わりに自動で再起動します。

アップデート開始後は、いかなる理由が発生しても中断しないでください。故障につながる恐れがあります。

リモートコントロールセットアップ設定

1. ネットワークケーブルを使って、TLM-170G とルータ(DHCP 機能付)を接続します。
2. TLM-170G の MENU ボタンを押し、Up/Down のボタンを使い“SETUP NETWORK”を選びます。
3. TLM-170G を設置します。 “「DHCP セット“ON””“
4. PC を設置します。 “IP: 192.168.1.1 マスク: 255.255.255.0 ゲートウェイ: 192.168.1.1”
5. IE ブラウザを開き、IP アドレス <http://192.168.1.2> を入力します。

[別の設定方法]

1. ネットワーク(クロスオーバー)を使って、TLM-170G と PC RJ-45 を接続します。
2. TLM-170G の MENU ボタンを押し、Up/Down のボタンを使い“SETUP NETWORK”を選びます。
3. TLM-170G を設置します。
“「DHCP セット“OFF”” IP: 192.168.1.2 マスク: 255.255.255.0 ゲートウェイ: 192.168.1.1”
4. PC を設置します。 “IP: 192.168.1.1 マスク: 255.255.255.0 ゲートウェイ: 192.168.1.1”
5. IE ブラウザを開き、IP アドレス <http://192.168.1.2> を打ちます。下記の画面が表示されるのを待ちます。

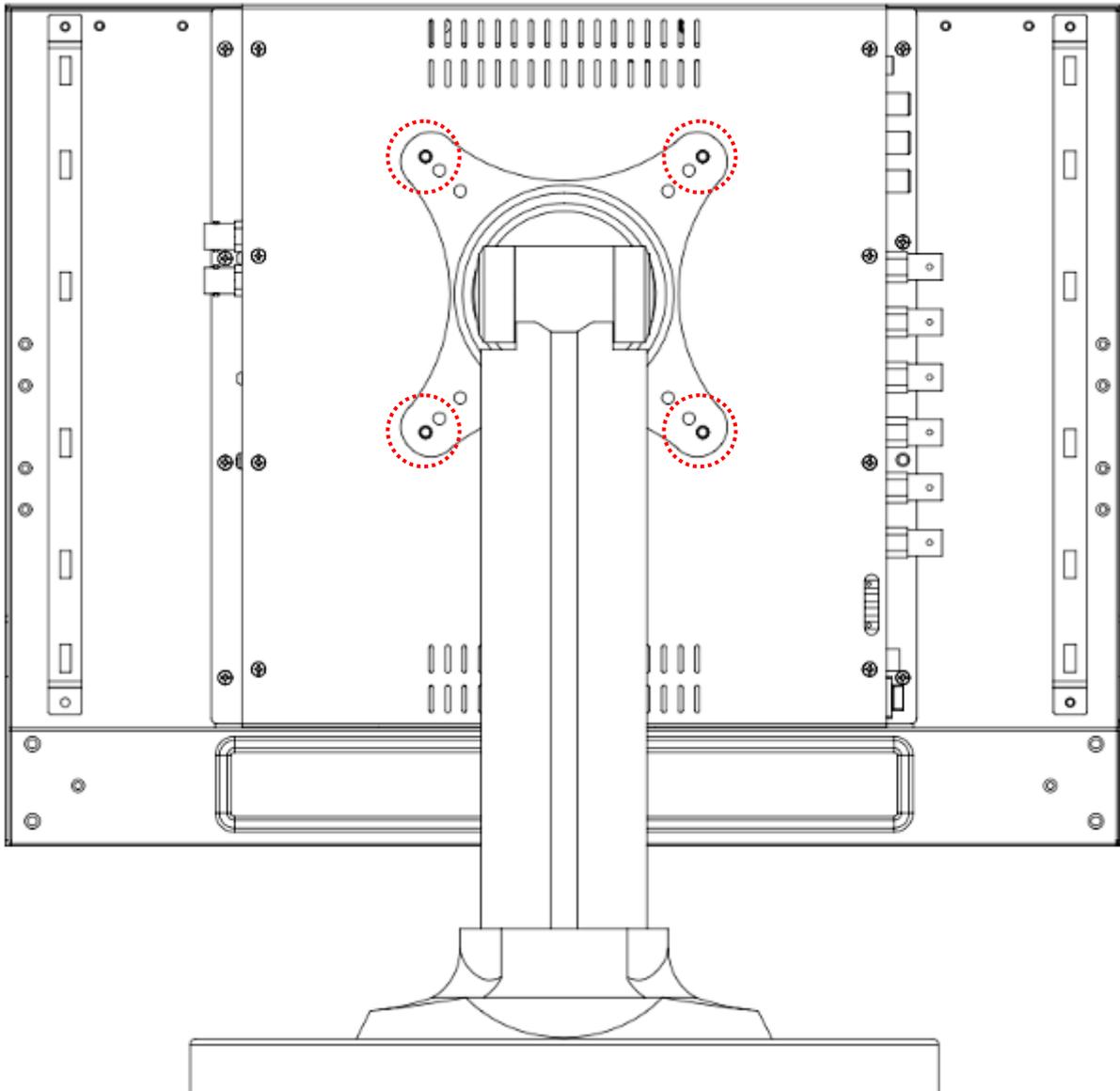


この画面で「AV 設定」、「PIP」、「マークライン」、「ネットワーク」を PC で設定することができます。

TLM-170G にデスクトップスタンドを取り付ける

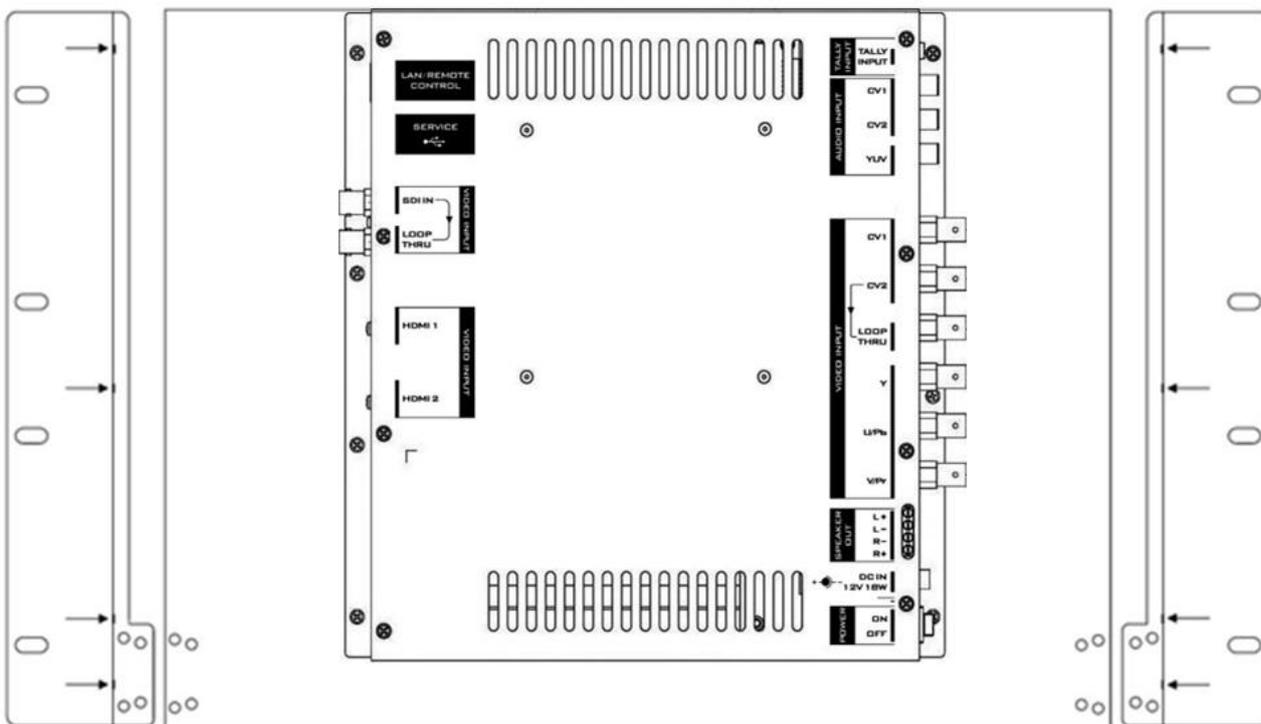
TLM-170G にはデスクトップスタンド(LA-100-2)が付属しています。モニターにスタンドを取り付ける前に LA-100-2 ユーザーガイドを見てスタンドの調整を行って下さい。

スタンドをモニターに取り付けるには、モニターの裏側にある VESA (100×100) 仕様 取付穴にスタンドを合わせて、付属の四つのねじで締めて下さい。

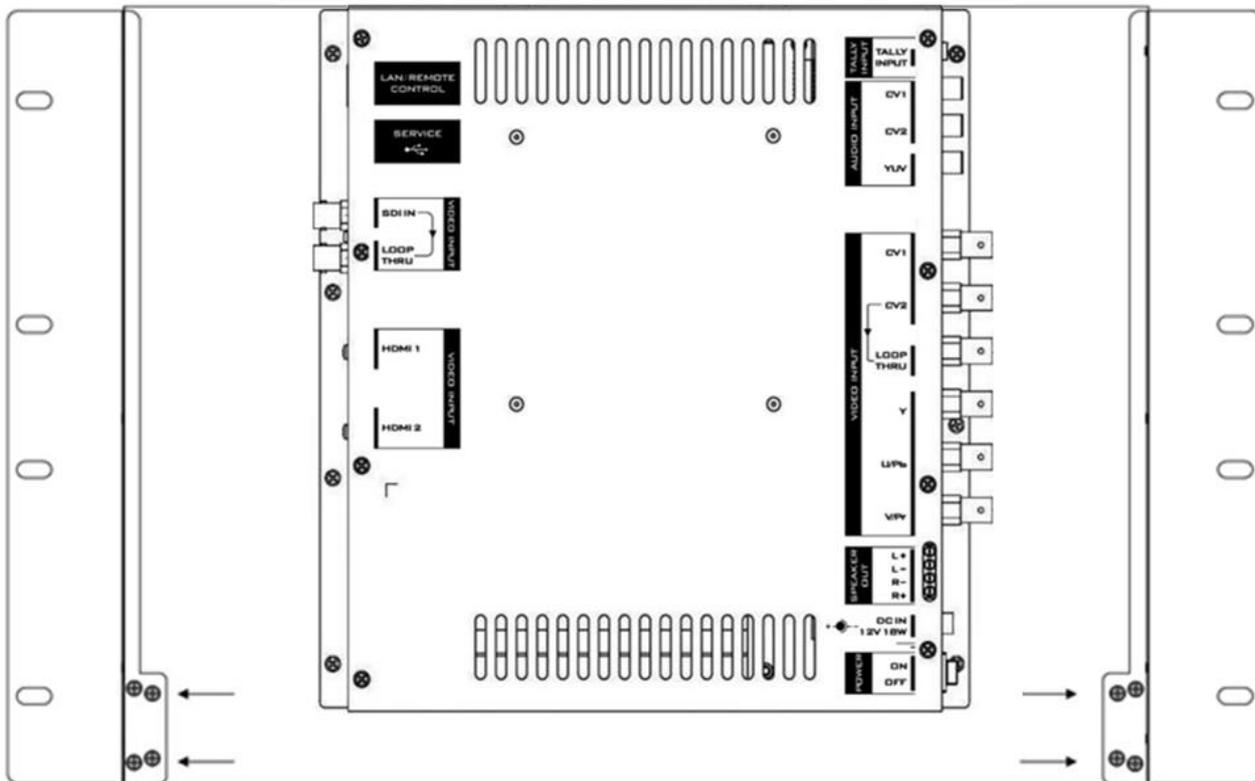


TLM-170GR に 19 インチラックイヤー金具を取り付ける

TLM-170GR には 19 インチラックイヤー金具が付属しています。モニターをラック(19" 7U)に取付けてください。



付属のねじで左右のラックイヤーを取り付けます。上図のように両側各 4 箇所をねじで締めます。下図のように金具の下部もねじで締めます。

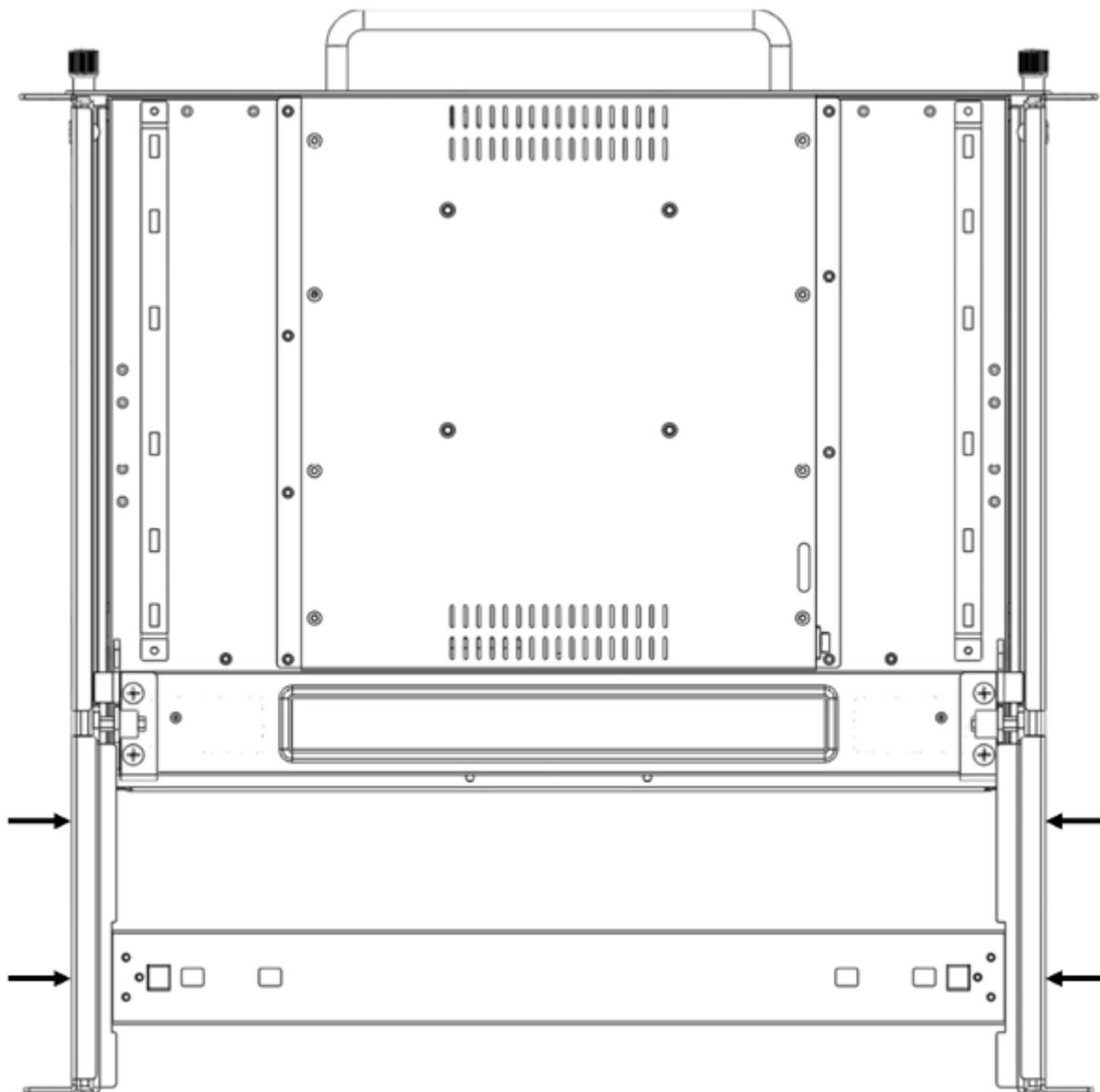


TLM-170GM を 19 インチラックに取付ける

TLM-170GM はラックマウント型になっています。畳んだ状態では 1U の高さですが、操作時の開いた状態での高さは約 8U(持ち手部分含む)になることを頭において十分なスペースを開けておいて下さい。

モニターにはスライドモニターレールが付いており、キャビネットの前部と後部のモニターレールの間隔に合うように後部で長さ調節ができるようになっています。

長さを調整するには、下図に示された 4 つの調整ねじを緩め、モニターレールを必要なだけ後ろに引っ張ります。そして、ねじを再び締めます。



リアパネルを上向きにしてモニターをラックに取り付けます。前後のラック取付けねじがしっかり締まっているか確認して下さい。

一旦取り付けたら、フロントパネルの両サイドにある 2 つのロックねじを緩めます。ハンドルを持ってモニターを前方に引っ張ります。モニターが完全に前方に出たら、垂直な位置にちょうつがいを付けます。

畳むには、モニターの上部を前方に引っ張ります。水平な位置にちょうつがい下がります。ロックねじを締められる位置までラックに押し戻します。

注. モニターを畳むとき指を挟んだり、ラックですりむいたりしないよう注意して下さい。

仕様



型番	TLM-170G / GR / GM
ディスプレイ	17.3 インチワイド TFT LCD(LED バックライト)※パネル寿命:約 12,000 時間
解像度	1600×900ピクセル
アスペクト比	16:9 / 4:3
タリールンプ	赤 / アンバー 2 種類
視野角	上下 +20° / -45° 左右 +45° / -45°
輝度・コントラスト比	220 cd/m ² ・ 650:1
カラープロセス	ブライトネス、コントラスト、カラー、テイント、シャープネス、色温度
映像入力	3G/HD/SD-SDI(BNC) × 1 系統(アクティブスルーアウト付) * 3G-SDI = Level A のみ HDMI(HDMI 1.3) × 2 系統 コンポーネント(BNC × 3) × 1 系統 コンポジット(BNC) × 2 系統(NTSC / PAL 自動認識・CV2 のみアクティブスルーアウト付き)
音声入力	不平衡型音声(RCA) × 3 系統(コンポジット × 2 系統、コンポーネントに対応)、 HDMI(HDMI 1.3) × 2 系統(エンベデッドオーディオ)、 HD/SD-SDI(BNC) × 1 系統(エンベデッドオーディオ)
その他の入力	タリール(3.5mm ミニジャック) × 1 系統
その他の出力	外部スピーカー × 1 系統(L/R 2W)、ヘッドホン(3.5mm ミニジャック) × 1 系統
映像仕様	3G/HD/SD-SDI 信号(HD-SDI SMPTE 425M-A 規格、SD-SDI SMPTE125M 規格) インピーダンス:75Ω リターンロス HD :> 15dB (5MHz~750MHz) > 10dB (750MHz~1.5GHz) SD :> 15dB (5MHz~270MHz) イコライゼーション:270Mbps 200m Belden 8281 ケーブル使用時 1.485Gbps 100m Belden 1694A ケーブル使用時 コンポジット信号 帯域 :> 5.0MHz DG :< 3% DP :< 3° S/N 比 :> 50dB コンポーネント信号 帯域 :> 5.2MHz DG :< 3% S/N 比 :> 50dB
動作環境温度	0°C~50°C
動作環境湿度	10% ~ 90% (結露なし)
寸法 / 質量	TLM-170G:幅 403mm × 高さ 395mm × 奥行 190mm スタンド含む / 約 4.5kg TLM-170GR:幅 482mm × 高さ 305mm × 奥行 38mm ラックマウント金具含む / 約 4.1kg TLM-170GM:幅 486mm × 高さ 44mm × 奥行 442~501mm の間で調整可能 1U ラックマウント金具含む / 約 6.8kg
電源	DC 12V 18W

仕様は予告なしに変わることがあります。